「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		学校行事・部活動等運営支援事業費 [鑑賞教室事業]										
予算科目	款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	3	教育指導日	事業番号	14	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	教育指導			課			指導			係	課長名	小野 隆一
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 1			
【施策名】 学校教育の充実								総合計画書 (ページ)	31			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	市内小学校の児童					→ 小学校の児童数						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
音楽、演劇等の文化活動を通じて、児童生徒の芸術に対する理解を深め、豊かな感性を育てることを目的に実施する。					→ 参加児童数							
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
学校ごとに当該年度の教育課程等を考慮し、実情に応じて演目を選定し、楽団、劇団等との委託契約に基づき実施している。					→ 実施校数							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	人	6,556	6,427	4,361		/		/		
	成果指標	②の数値	人	5,399	0	0						
	目 標	②の目標値	%	85	85	85						
目標値設定の考え方 参加児童・生徒数を全体の85%以上を目指す。												
活動指標	③の数値	校	12	0	0		/		/			
3 経費	事業費(実績)		円	1,926,112	0	841,840		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	1,926,112	0	841,840						
		特定財源(国・都・他)	円			0						
		(うち受益者負担)	円			0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.02	0.02	0.02						
		所要人数(再任用)	人									
職員人件費(再任用以外)		円	166,200	167,600	165,000							
職員人件費(再任用)	円											
事業費+人件費		円	2,092,312	167,600	1,006,840							
4 環境変化等	(1) 開始年度		不明 年度									
	(2) 環境の変化 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業が中止となった。											

事業名称	学校行事・部活動等運営支援事業費 [鑑賞教室事業]				
担当部署・課長名	教育指導	課	指導	係	課長名 小野 隆一

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし。				
	6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
☐ 取り組んだ		取組手法：			
☒ 取り組まない		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()			
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点					
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題(3))を転記) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、音楽鑑賞教室及び連合音楽会等が中止となった。開催ができるように調整が必要である。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 令和3年度は5月に開催予定であった音楽鑑賞教室を1月に延期する等、なるべく開催できるように会場のハミングホールや公演委託契約を結んでいる事業者と調整したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止となった。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、開催が可能となるような開催方法・形式について再度検討する必要がある。				
8	施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)				
施策名： 学校教育の充実					
☐ なっている ☒ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()					
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)				
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止				
	【取組内容】 例年実施している音楽鑑賞教室や連合音楽会等の事業をできるだけ開催できるように各機関と調整していく。				
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 小規模での実施やオンラインによる開催等、新型コロナウイルス感染症の影響にできるだけ左右されない開催方法について検討する。また、予算に応じた感染症対策等を充実させる。					